



## 豊橋東・豊橋バイパス 開通後4ヶ月

～三河港に立地する多くの企業が道路の開通に伴う効果を実感～

### 記者発表資料

#### 1. 概要

今年6月に国道23号豊橋東バイパス(豊橋東IC～細谷IC間)が開通しました。

また、豊橋バイパス(大崎IC～前芝IC間)が4車線化されました。

このたび、バイパス沿線の三河港周辺に立地する企業のみなさんから、開通に伴う企業活動面の影響について伺い、その結果を取りまとめましたので、お知らせします。

#### ◆三河港⇄名古屋方面・浜松方面への輸送範囲が拡大するなど、道路の開通に伴う効果を実感する声がよせられました。

- ① 名古屋方面の渋滞が緩和し、1日の移動距離が伸びたことで、**輸送範囲が拡大**しました。(製造業・港運事業者)
- ② 浜松方面の移動時間が約10～15分短縮し、より多くの事業者への営業がしやすくなり、**取引の選択肢が増加**しました。(製造業・運送業)
- ③ スムーズな移動が可能になり、運転による**ドライバーの疲労感が軽減**されました。(製造業・運送業)
- ④ 輸送ルート**の選択肢が増え**、輸送計画の変更や**物流コスト削減の可能性**を検討しています。(製造業)

今後とも、引き続き状況の把握に努めてまいります。

2. 資料 別紙：豊橋東・豊橋バイパスの開通による効果

3. 配布先 中部地整記者クラブ、豊橋市政記者クラブ、豊川市政記者クラブ  
浜松市政記者クラブ、湖西市役所  
港湾新聞社、港湾空港タイムス、日本海事新聞社、海事プレス社

4. 解禁 指定なし

5. 問合せ先 国土交通省中部地方整備局

<事業に関するお問い合わせ>

名四国道事務所 副所長 山口 一臣 TEL:052-823-7911(代表)

<企業へのヒアリングに関するお問い合わせ>

三河港湾事務所 副所長 加藤 道康 TEL:0532-32-3251(代表)



- ・平成25年8月30日～9月18日に、三河港の田原地区(9事業所)、明海地区(8事業所)神野地区(7事業所)、御津地区(4事業所)の合計28事業所にヒアリングを実施しました。
- ・三河港に立地する企業のみならずからは、今回の豊橋東・豊橋バイパスの開通により、所要時間の短縮・定時性が向上し、三河港から名古屋方面及び浜松方面への物流の効率化や業務の改善、営業機会の拡大を実感する意見が多く寄せられました。

## ■三河港と名古屋方面との物流がよりスムーズに

- ①前芝IC～大崎IC間の4車線化により、名古屋方面への所要時間が10～15分短縮。
- ②この4車線化により、三河港周辺の交通の円滑化が図られ、定時性が向上。
- ③これにより、三河港から名古屋方面への移動がよりスムーズになり、物流の改善や輸送範囲が拡大したことなどを実感する意見が多く寄せられました。



## ■三河港周辺に立地する事業所からの声

### 名古屋方面との輸送に関して



製造業

■**時間短縮を実感**  
 ・4車線化によって格段に渋滞が緩和し、名古屋方面への輸送では約10～15分の時間短縮が現れています。



製造業

■**近距離の多頻度輸送に貢献**  
 ・渋滞によって、工場と三河港間のピストン輸送で目標の回数をこなせなかったことがありましたが、開通後はスムーズに早く終われるようになりました。



製造業、運輸業

■**物流面以外の業務効率化に貢献**  
 ・会議などでの移動の際、多くの余裕時間を見込んでいましたが、開通後は、時間が読めるため、他の業務に時間を充てることができます。



港運事業者

■**輸送範囲の拡大**  
 ・豊橋バイパスの渋滞が大幅に緩和したことにより、1日に輸送できる距離が伸びました。岡崎・西尾方面に輸送していたトラックは、さらに1箇所足を伸ばすことが可能になりました。



港運事業者

■**新たな貨物取扱の可能性**  
 ・バイパスの整備が進むと、三河港での荷揚げが多くなる可能性があります。すでに顧客から現況について問い合わせがあります。

■**営業範囲の拡大・優位性**  
 ・早期のバイパス全線整備を望みます。全線開通すれば、西三河の荷物を東三河の拠点で受けられるようになり、営業範囲が広がります。



# 豊橋東・豊橋バイパスの開通による効果

## ■三河港と浜松方面との物流がよりスムーズに

- ① 今回の豊橋東バイパス(豊橋東IC~細谷IC間)の開通で、豊橋市街地内の東三河環状線を利用するルートから、信号が無く、走行しやすい豊橋東バイパスを利用するルートに変更した事業者もみられました。
- ② これにより、三河港と浜松方面間の物流の選択肢が増え、営業機会の拡大などを実感する意見や、今後の輸送計画の変更、物流コスト削減の可能性などの意見が寄せられました。



## ■三河港周辺に立地する事業所からの声

### 浜松方面との輸送に関して



製造業、  
運送業 等

#### ■市街地内走行ルートから変更

- ・これまで東三河環状線を利用して輸送を行っていました。豊橋東バイパス開通後は、距離は少し延びますが、**豊橋東バイパス利用へとルートを変更しました。時間も短縮しています。**



運送業

#### ■輸送計画の立案に貢献

- ・豊橋東バイパスの開通により、浜松方面へは、確実に所要時間が短くなったため、**輸送計画を組み立てやすくなりました。**



製造業

#### ■時間短縮を実感

- ・浜松方面の輸送では、**豊橋東バイパスが全線開通し、国道1号バイパスに直結したことで約10~15分程度時間が短縮しています。**

#### ■浜松方面への営業機会が拡大

- ・豊橋東バイパスで時間が短縮し、浜松方面に対して**営業がしやすくなり、浜松の業者との取引の選択肢が増えました。**

### 多くの事業所に共通する声として



製造業、運送業 等

#### ■ドライバーの疲労感が軽減

- ・渋滞による**ストップ&ゴーが大幅に減少し、ドライバーの運転の負担軽減につながっています。**

#### ■物流コスト削減の可能性を検討

- ・走行データ蓄積した上で、**輸送計画の変更、物流コスト削減の可能性を検討しています。**



## 名古屋環状2号線 西南部・南部Ⅱ 本格工事着手へ



早く道路ができるといいなあ

### 名古屋環状2号線の紹介

名古屋環状2号線は、名古屋市周辺の10km圏内に位置する延長約66kmの環状道路で、名古屋市を中心として、放射状に伸びる幹線道路や名古屋高速道路と主要地点で連絡しています。この道路は、都心部に流入・集中する交通を適切に分散・迂回させ、交通混雑の緩和、社会経済活動の発展に寄与するものと期待されています。

名古屋環状2号線は、名古屋第二環状自動車道【名二環】や伊勢湾岸自動車道などの自動車専用道路（専用部）と、国道302号（一般部）で構成されています。

【専用部】は、約54km。「一般部」は全線の約59kmが開通（暫定2車線区間含む）しています。名古屋西JCT～飛島JCT（仮称）は、「専用部」最後の未開通区間であり、当該区間が開通することによって、「専用部」全線が繋がります。



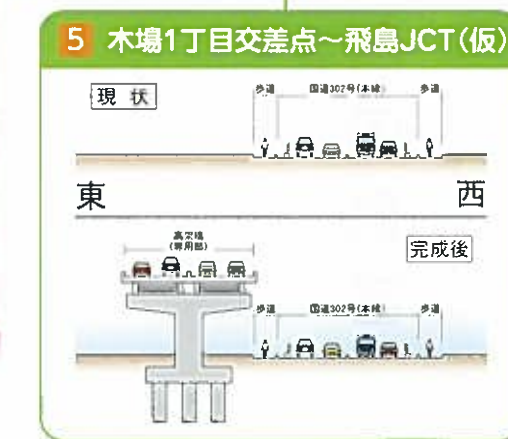
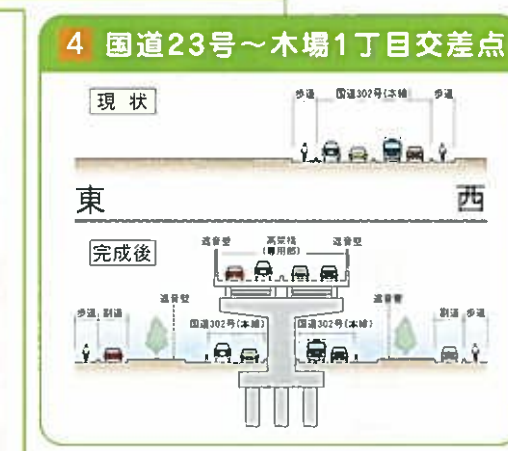
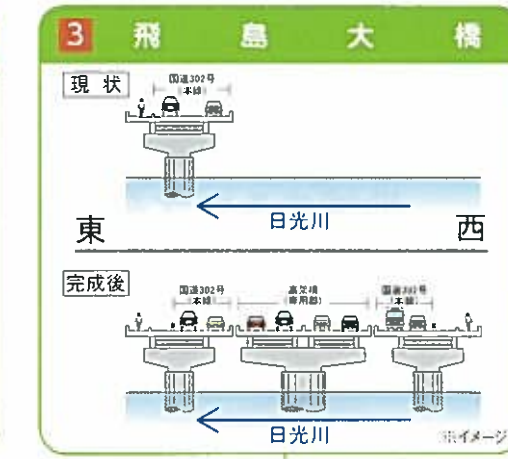


# 名古屋環状2号線 西南部・南部II

## 概要

### 西南部・南部II区間の事業について

道路の構造は、現在供用している道路の中心付近(南部IIの一部は東側)に連続した高架橋がある2階建て構造になります。(イメージ図)  
 工事につきましては、工事説明会等を行い平成25年2月から日光川周辺で工事を行っています。新規に工事着手する地区につきましては、工事説明会等を実施し、地域の方々の理解と協力を得て、工事を進めてまいります。また、名古屋環状2号線は、環境影響評価の中で、環境保全対策を適切に行うことで、沿道環境の保全が図られるものとされています。工事にあたっては、この環境影響評価の結果を尊重し、事業を進めていきます。



## 整備効果

### 名古屋都市圏の環状道路が完成!交通状況により、ルート選択が可能に

西南部・南部IIの専用部が開通すると、渋滞箇所や通行止区間を避けたルート選択が可能になるほか、交通量の分散により渋滞の緩和が図られるとともに、物流交通の所要時間を短縮できます。また、地震等の災害の際は、名古屋港から緊急物資を輸送する緊急輸送路として利用できるようになります。

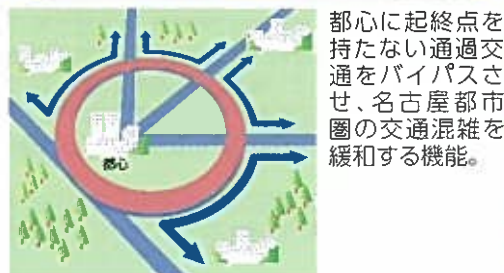
### 物流交通と住民生活の分離で安全性向上!

### 渋滞緩和により利便性がアップ!

#### 分散導入機能



#### バイパス機能



#### 緊急時の迂回機能

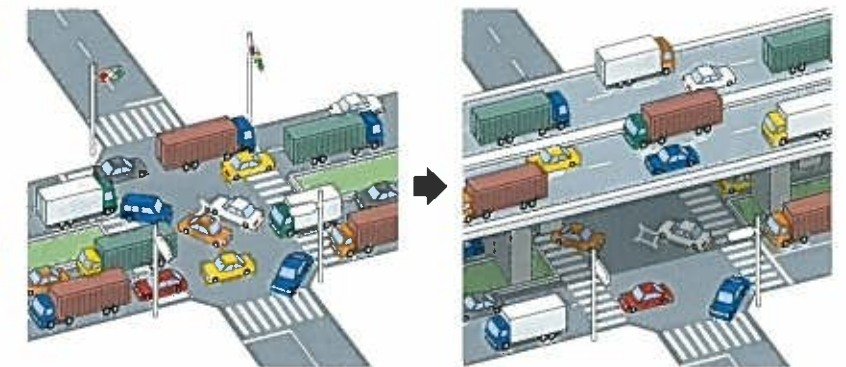


#### 安全性の向上

物流交通が専用部を通行すると、一般部の大型車両が減少し、住民生活の安全性が向上します。

#### 渋滞の緩和

専用部の整備と合わせて、交差点改良を行うことで、慢性化している渋滞が緩和されます。



●専用部と一般部で物流交通と住民生活を分離(イメージ)



# 今後の事業の進め方

地域のみなさんの理解と協力を得つつ、工事を進めていきます。

例えば新たに工事着手する地区では



※工事着手前に必要に応じて家屋等の調査を行います。

## 事業の疑問にお答えします

- |                                      |  |
|--------------------------------------|--|
| <b>Q</b> 私のところの工事はいつからはじまりますか        | <b>A</b> 工事着手の準備が整ったところについて、近隣の皆様に説明会などにより工事の内容等をお知らせしてから、工事を始めさせていただきます     |
| <b>Q</b> 工事の情報について情報発信しますか           | <b>A</b> 工事の情報についてはチラシやホームページなども活用してお知らせする予定です                               |
| <b>Q</b> 工事中の通学路の安全は大丈夫ですか           | <b>A</b> 通学路については、学校関係者と相談しながら安全対策を実施します                                     |
| <b>Q</b> 東日本大震災規模の地震でも大丈夫ですか         | <b>A</b> 最新の基準に基づいた道路構造で建設します  |
| <b>Q</b> 完成時に遮音壁は設置しますか              | <b>A</b> 調査結果等を基に環境基準が守れるように、計画的に必要な箇所へ設置します                                 |
| <b>Q</b> 工事の振動等で家屋に被害が出た場合は補償してくれますか | <b>A</b> 工事による振動等については十分注意して施工しますが、もし、家屋等へ被害を与えた場合は、必要な調査を行い補償基準等に従い適切に対応します |
| <b>Q</b> 日照や電波障害については大丈夫ですか          | <b>A</b> 日照や電波障害については、必要な調査を実施し、道路による影響があった場合は補償基準等に従い適切に対応します               |

## 名古屋環状2号線(西南部・南部Ⅱ)工事のながれ【代表的な断面】



- ①基礎をつくります
- ②高架橋(専用部)の土台「下部工」をつくります
- ③高架橋(専用部)の車道「上部工」をつくります
- ④国道302号を4車線(片側2車線)にします
- ⑤副道等を整備します

※工事箇所によって、工事の順番が異なる場合があります。

今後、環境対策等につきましても、特集を組んでみなさまに情報提供していきます。

名古屋環状2号線の詳しい情報は、愛知国道事務所のホームページをご覧ください。 <http://www.cbr.mlit.go.jp/aikoku/>

国土交通省中部地方整備局 **愛知国道事務所**

<http://www.cbr.mlit.go.jp/aikoku/> 〒464-0066 名古屋市千種区池下町2-62

0120-302-758

受付時間 土・日・祝日・年末年始を除く AM9:30~AM12:00 PM1:00~PM5:00